

WWD 企画&2月の手作り自然教室 「中海の恵みを味わおう会！」



昨年度の料理:サルボウガイのボンゴレ風パスタと
スズキのフライタルタルソース添え



調理の様子

かつては多種多様な生き物が生息し、その景色がとても美しく「錦の海」と称えられた程であったとされる中海。中海は、長きにわたり多くの恵みを私達人間に与えてくれました。

ところが、ここ数十年の間、私達人間はその環境を大きく変え、かつての豊かな中海を過去の姿とは変わってしまいました。

このイベントは、ラムサール条約が初めて結ばれた1971年2月を記念し、世界各地のラムサール条約登録湿地で行われる世界湿地の日(WWD)イベントの1つとして開催します。中海で獲れる、もしくはゆかりのある魚介類を自分達の手で調理し、中海の恵みを味わいながら再び「錦の海」に戻せるよう、中海の環境について考えてみませんか!

日時 2022年2月20日(日) 10:00~14:00

場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター会議室

定員 親子先着4組、予約が必要です。必ず保護者同伴でお願い致します。

※2月4日(金)より予約受付を開始します。

材料費 500円(入館料込み、大人子供一律の料金です。)

持ち物 エプロン・マイ箸・マイカップ・魚用の包丁(お持ちの場合)

お問い合わせ先 米子水鳥公園 TEL (0859) 24-6139 担当…米田

